

2月

進路通信

第13号 2014.2.26

旭東中学校

進路担当 寺前

中学校生活もあとわずか… 進路もラストスパート!!

1月27日の私立高校出願からスタートした「受験シーズン」も、ちょうど1ヵ月が経ちました。3年生は2月10・11日の私立高校受験・面接と、12・13日の合格発表、14日の公立前期選拔出願、そして私立発表からわずか1週間後の公立前期受検(2月20・21日)と、超ハードな日々が続いて、かなり疲れがたまってきています。体調の維持管理に充分気をつけてください。

また3月14日の卒業式が約2週間後にせまり、式や歌の練習も始まっています。中学校生活を締めくくる最後の2週間、充実した日々がおくれるように、学校・家庭どちらの場面でもサポートをひきつづきよろしくお願いします。

私立(専願)合格者へ

進路決定おめでとうございます。もう入学手続きが終わって、宿題をもらってきている人も多いと思います。卒業式が終わると旅行や遊びに出かけたりするかも知れませんが、楽しい時間はすぐに過ぎてしまうものです。余裕のあるうちに課題などは終わらせ、入学準備をしておいてください。

高校入学後の新生活が楽しみでしょうが、まだ進路が決まっていない仲間が大勢います。彼らの勉強・受検の妨げとならないよう、中学校生活最後の2週間で落ち着いた状態で過ごすよう心がけてください。特に、「卒業式」や「別れの式」の歌練習では、あなたたちが学年の中心となります。みんなで気持ちよく中学校を卒業できるよう、まだ公立後期受検を控えている仲間を気遣いながら、彼らの分まであなたたちが精一杯の歌声をだしてがんばってください。

公立(前期を受けず後期のみを)受検する者へ

私立(併願校)の受験・合格から少し時間が経って、気持ちがゆるんできているかもしれません。後期選抜は前期ほど高い倍率にはなりませんが、前期選抜での「不合格」という結果を乗り越えて再受検する「気持ちの強い」受検生や、前期の結果を受けて確実な受検校に変更してきた「学力の高い」受検生と競わなければなりません。もう一度、気をひきしめ直して、後期選抜の受検に備えてください。当然、新聞に掲載された「今年の前期選抜の問題」を解いてみたと思いますが、まだ人は一度、解いておきましょう。

【裏面もあります】

公立(前期)受検者へ

いよいよ明日の午後2時に各高校で合格者が発表されます。報道されているように前期の倍率は2倍を超えているので、単純に計算しても半数以上の受検生が不合格となります。**合格・不合格のどちらの結果でも、必ずすぐに中学校へ電話で連絡してください。**また受検者以外が発表を見に行くことのないよう、同じ受検校についてはなるべく一度の電話で旭東中からの受検者全員の結果がわかるように連絡してください。

合格した人は手続きの書類などをもらってから再登校して、お世話になった担任の先生や学年の先生方に報告をしてください。「**自分が頑張ったから合格できた**」と**自信を持つ**のもかまいませんが、あなたの近くで見えるところだけでなく見えないところでも支えてくれたご家族や友達、先生方のサポートがあってこそ「合格」ですから、**感謝の気持ちを忘れない**でください。

残念ながら不合格だった人は、すぐに担任の先生と連絡をとり(できればすぐに保護者と再登校して)、今後のこと(後期の受検校)について相談(再懇談)してください。残念な結果で自分を責める必要はありませんが、周りの誰かのせいでもないの、「人のせい」にしないこと。原因はいろいろでしょうが、結果を結果としてしっかり受けとめてください。

受検を甘く考えていたのなら、それを反省して厳しくとらえ後期選抜にのぞめば良いだけです。
不合格となった学校をもう一度受検するためには、「**強い気持ちと覚悟**」を奮い起さなければなりません。それができない人は、後期選抜で受検する学校を変更する必要があると思います。

ロシアのソチで開催された冬季オリンピックの女子フィギュアスケートで、日本代表の浅田真央選手はショートプログラムで転倒して、まさかの順位に沈みましたが、フリーの演技ではみごとにこれまで練習成果を出し切って入賞を果たしました。彼女はフリーですべてのジャンプを成功させましたが、ジャンプを跳ぶ時「このジャンプはお世話になった〇〇さんのために」という想いで、ひとつひとつのジャンプにお世話になった人々ひとりひとりへの感謝をこめて跳んだそうです。

「つらい思い」をした人は、そのぶん成長できるはずです。厳しい結果は自分を強くするために与えられた試練だと考えて、次(後期選抜)に生かせるようプラスにとらえましょう。



保護者の方へ

今年度の進路通信はこれが最終号です。1月7日配布の第12号に載せた内容を再び掲載するので、ひとりひとりの進路決定まで、ご家庭の協力をお願いいたします。

- ①**体調管理** 早寝・早起き・朝ごはん、手洗い・うがいの励行など、**生活習慣の確立(睡眠時間や栄養面の管理)**は、健康維持に最も重要です(朝起きてすぐのうがいは風邪の予防に効果的です)。
- ②**心のケア** 子供は親の心理を鏡のように映します(保護者に「緊張感」がないと子供も甘く考えますし、親が緊張しすぎると子供はさらに固くなります)。「**適度な緊張感**」を維持できるよう、少し余裕を持ってお子様に接してください。また、入試で悪い結果が出ると**精神面の未完成的な子供は大人が思う以上にショックを受けます**。そうした時、メンタル面のフォローが大切です。
- ③**受検準備** 調査書など中学校で作成するもの以外の、入学志願書など**提出書類の準備や、検定料の振込**はご家庭の責任です。お子様が受検に集中できるよう、家庭でもご協力ください。

全員の進路決定まで進路指導は続きますが、一年間ご協力ありがとうございました。(進路指導主事：寺前)